

平成 29 年 6 月 1 日 (木)

第 3 回ビブリオバトル 三代目チャンプ本決定戦



図書委員会では、春の読書週間企画としてビブリオバトル「三代目チャンプ本決定戦」を行いました。今回のバトラーは生徒 2 名、教員 1 名の 3 名です。時間は放課後、会場は吹き抜けのある南ラウンジで、バトラーの友達が動画を撮ったり、二階から見ると人がいたりという様子でした。

トップバッターは、数学科の藤本先生です。いきなり「最近、朝起きるとジンマシンが出ているんです」という衝撃の告白でギャラリーを驚かせました。そこから、ストレスが溜まっている人におすすめの『女子の人間関係』という本の紹介にうつります。

「女子はこんなに大変なのかと思ったら、自分のジンマシンなんて大したことじゃないなと思えました」 流れるようなプレゼンです。さすがです。



続いては、3年生の増田さん。『バチカン奇跡調査官シリーズ』は、明晰な頭脳を持つ平賀と暗号解読の専門家ロベルトの 2 人の神父が主人公のホラー小説です。

「平賀が座るときに使われる“ちょこん”という言葉が最高です！ 成人男性に使う言葉とは思えません！」

バトラーの平賀への愛がほとぼしるプレゼンでした。

「こんど、アニメになるんです！」 なるほど！

ラストは、同じく 3 年生の中村さんです。『かくりよの宿飯シリーズ』という、食べ物とあやかしと恋愛という素敵な三要素がそろった小説を紹介しました。

美味しいものがたくさん出てくる小説とあって、ディスカッションタイムにはこんな質問が。「どんな料理が出てくるのですか？」「あやかしは甘じょっぱい味が好きなので、わりとそういうものが多いです」

恋愛も気になるし、それ以上にお腹が空くプレゼンでした。



【三代目チャンプ本決定戦 結果】

○チャンプ本

藤木凜著『バチカン奇跡調査官』

○2位

友麻碧著『かくりよの宿飯シリーズ』

○3位

水島広子著『整理整頓 女子の人間関係』

紹介された本は図書館のカウンターにあります。次回は秋の読書旬間です。ただいまバトラー募集中。お近くの図書委員までぜひ声をかけて下さい。